

畳屋が本気で考えた、
日本のモノづくり。

Wa-no-Iki

和乃粋



日本の伝統技術とサステナブル素材を融合。さらに福祉との連携で
バッグやインテリアグッズを企画・製作するプロジェクトです。

素材は尾州産地で織られた高品質な自然素材を使用し、持ち手などのアクセントには、日本の伝統素材「畳のへり」の端材をリユースし、障がいのある方々が心を込めて丁寧に製作したサステナブルな逸品です。

尾州産地で織られた天然素材

この製品に使用している生地は、正式に特許を取得した、
尾州産地で織られたオリジナル素材です。(特許第7123462号)



麻 50%・和紙 50%
通気性・軽量・ナチュラルな風合い
経年変化も楽しめる



和紙 80%・オーガニックコットン 20%
抗菌性・吸放湿性・高い快適性
やさしい手触りと環境配慮型



【特許第7123462号】「畳表の製造方法」
発明者：中島一彦（有限会社なかしま）
登録日：令和4年8月15日

日本製
天然素材
使用

未利用の「畳のへり」の端材をリユース

畳のへり（畳縁／たたみべり）は、見た目の美しさ
だけでなく、機能性や文化的価値も兼ね備えた日本
の伝統素材です。

畳づくりの過程でどうしても生まれる端材に、畳屋
ならではの視点であらためて光を当て、モノづくり
に活かしています。



世界三大ウール産地のひとつ「尾州（BISHU）」
で培われた技術を活かし、麻 50%・和紙 50%
の素材と、和紙 80%・オーガニックコットン
20%の素材を開発。どちらも高品質で、環境
にも配慮した天然素材です。



映画 BISHU より引用

- ・摩耗に強く、長年の使用に耐える丈夫な素材
- ・バッグの持ち手や半纏の縁取りにも適した柔らかさと強度
- ・伝統的な和柄からモダンなデザインまで種類が豊富
- ・デザインアクセントとしても活用しやすい
- ・日本人の暮らしの中で育まれた、歴史ある素材
- ・「畳文化」を象徴するエレメントとしての価値

商品ラインナップ

トートバッグ—ジャパン



壁掛けはんてん



タペストリー—ジャパン



半未利用の畳へりをまわりにあしらった逸品

プリントには、環境や健康に配慮した無臭の水溶性インクを使用しています

【ラテックス（＝水溶性ポリマー）インク】は、熱で水分を飛ばすことでインクを定着させ、耐候性にも優れています。

＜水性ラテックスインク（水溶性ポリマー）＞

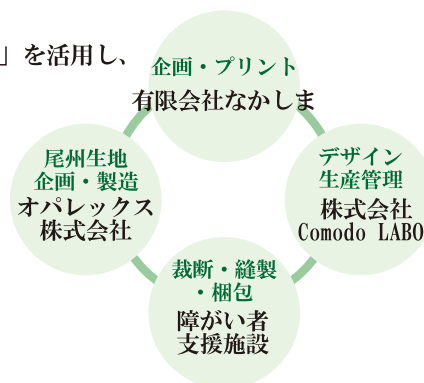
- ・成分：液体インク溶媒（水、界面活性剤・湿潤材）
- ・顔料粒子・ラテックス粒子
- ・65%水で構成されており、エコ溶剤インク、UVインクに関連する有害物質排除してあります
- ・有害大気汚染物質（HAP）を含まず、不燃性及び非引火性が特長
- ・オゾンの発生無し、有害な反応性モノマーの発生を回避

サステナブルな生産体制



企画・プリント：有限会社なかしま
素材：オバレックス株式会社（尾州織物メーカー）
デザイン・生産管理・検品：Comodo LABO
裁断・縫製：障がい者就労支援施設（パディ・ネット連携）
予定作業所：名身連第1ワークス chord（コード）
梱包：障がい者就労支援施設

障がい者支援施設が連携する「パディ・ネット」を活用し、すべて日本国内で丁寧に生産しています。



この製品は、尾州天然素材を使用し、障がい者就労支援と循環資源を活用した、未来志向のモノづくりです。

伝統 × 循環 × 共創

有限会社なかしま

